

令和6年度

まんだらめ

学校利用の手引き



秋田市太平山自然学習センター

TEL 827-2171
FAX 827-2173
E-mail ro-edoo@city.akita.lg.jp

目次

I 利用について

1 利用にあたって	1
2 送迎、食事、経費等	3
3 利用当日までの流れ	4
4 使用料、食事代等	5
5 利用の実際	8
6 キャンプ場の利用について	12

II 活動計画について

1 計画作成にあたって	13
2 研修当日の補助について	13
3 主な活動プログラム例	13
4 貸し出し用具一覧	17
5 外部講師の依頼について	20
6 活動施設の概要	21
7 周辺施設について	21
8 主な活動プログラムの実際	22

III その他

1 施設概要	24
2 宿泊室について	24
3 電話番号一覧	24
4 危険な生き物について	25
○ 令和6年度利用予定表	26
○ 資料 提出書類の記入例	27

I 利用について

1 利用にあたって

(1) 設立の目的

秋田市太平山自然学習センターは、太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活や自然体験、創作的活動等の野外活動を通して、青少年の健全育成および市民の生涯学習を推進することを目的に、平成15年8月22日に設置されました。

(2) 方針

自然体験やものづくりができる環境を整えるとともに、利用者(各学校)が、主体的に活動できるように支援をしていく。

スローガン 「真剣」「体験」「発見」

(3) 学校に対する支援の重点

- ① 自然体験を柱にした計画づくりへの支援
 - ・ 「歩く活動」を通して、自然とふれあい親しむ体験
 - ・ 太平山観光開発(株)との連携
- ② 時間の有効活用への支援
 - ・ 各学校の規模と実情・ねらいに合わせた計画づくり
 - ・ 野外炊飯の準備・片付け対策
 - ・ 2日間の流れを考えた活動計画づくり
- ③ 事前準備への支援
 - ・ 活動計画に合わせた事前準備への指導助言
- ④ 生きる力につながる体験活動への支援
 - ・ 成長段階に合わせた学年ごとの活動内容の工夫

(4) 利用上の留意事項

① 生活

以下の点について、安全面にもかかわることですので事前指導をお願いします。

- ・ 公共施設使用のマナーや時間を守ることの大切さ
- ・ 野外活動における一般的な注意事項および日常生活での手洗い、うがい
- ・ 睡眠、食事(特に朝食)、給水(熱中症や日射病対策)の大切さ
- ・ 準備運動(ストレッチ)やクールダウン

② 引率者

- ・ 無線機を利用するなどして、引率者間やセンター職員への連絡、確認をしてください。
- ・ いつもと異なる環境での活動です。引率者自身も体調管理に気を付けてください。
- ・ ここでの活動は、学校での授業以上に「自分で事前にやってみる」ことが重要です。
- ・ 経験のない自然体験でも、児童生徒と共に活動してみようという気持ちが必要です。

③ 野外活動

- ・ 危険な生き物について学習しておきましょう。(P25 参照)
- ・ 活動内容や活動場所に合わせた服装の準備が必要です。
- ・ 登山道や道路などの状態を的確に把握しておくことが必要です。下見は必須です。
- ・ 山の天気については、気象情報をしっかり把握し、判断しなくてはなりません。
- ・ 火を扱う活動では、やけど防止のため細心の注意が必要です。

④ 施設・用具の利用

- ・ 施設・用具は大切に扱ってください。利用者が元通りに片付けることが基本です。
- ・ 使用する用具について、事前の知識や経験があると活動もスムーズです。
- ・ 刃物などを扱う場合、学習経験の有無を問わず指導し、ケガの絶無に努めてください。
- ・ 敷地内は禁酒です。アルコールの持ち込みはお断りします。
- ・ 敷地内は禁煙です。

⑤ その他

- ・ 活動中の様子を撮影した写真を当センターのホームページやポスター、実践集録などに使用することがありますので、ご了解ください。
- ・ 申込み等で知り得た個人情報については、厳重に管理します。

(5) 休館日

- 第2・4月曜日(月曜日が休日の場合は、翌日火曜日が休館日となります。)
- 年末年始(12月29日～1月3日)
 - * 休館日の前日は宿泊できません。

2 送迎、食事、経費等

1 送迎について

項目	「市立学校」	「市立学校以外」	備考
センターから学校間 (乗車1カ所、降車1カ所)	センターで手配	各学校で手配	・途中下車は交通渋滞や安全面からできません。

2 料金について

施設使用料	無料	有料 減免制度有り	・1か月前まで使用許可申請書提出。「市立以外の市内小・中学校」は減免申請書も添付。 ・支払いは事務室へ。(現金又は納付書払い)
食事の基本メニュー料金	<お膳> 朝食@325円 昼食@325円 夕食@480円 <カレー> 昼食@275円 夕食@408円 <野外炊飯> 昼食@275円 夕食@408円	<お膳> 朝食@650円 昼食@650円 夕食@960円 <カレー> 昼食@550円 夕食@816円 <野外炊飯> 昼食@550円 夕食@816円	・市立学校の児童・生徒および引率者のみ一般料金の半額。 (同行のカメラマンの分は半額になりません。) ・野外炊飯メニュー (カレーセット、豚汁セット、焼きそばセット)
シーツ代	@242円	@242円	・当日欠席したり帰宅したりして未使用の場合は徴収しません。

3 食事のメニューについて

初日の昼	おにぎりセット	おにぎりセット	・食堂での食事は、前日からの学校の利用が優先されますので、不可。 ・週の初日は要相談。
初日の夕食以降	基本又は特別メニューから選択	基本又は特別メニューから選択	・特別メニューの料金はP7参照。

4 食事数の変更・キャンセル料について

食事日の 3日前の正午まで	発生しない	発生しない	・3日前が休館日の場合は4日前の17時まで。 ・追加は食事日の前日まで可。当日分は要相談。
食事日の前日まで	一般料金の半額	一般料金の半額	
食事日の当日	一般料金の半額	全額	

5 食事、シーツ代の支払方法について

児童・生徒および引率者	現金又は 銀行振込	現金又は 銀行振込	・食事代とシーツ代の合計が請求額です。支払いは食堂へ。振込手数料は、負担してください。 ・児童生徒分と引率者分などに分けての請求、領収は可。事前に相談のこと。領収書は入金確認後発行。
カメラマンほか (個人で支払う場合)	現金	現金	・食事前に、直接食堂へ支払いをしてください。

3 利用当日までの流れ

	利用学校	まんたらめ
	利用学校説明会	
利用日の1か月前 (必着)	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用許可申請書 (郵送、メール便、持参) ● 活動計画書 (メール、FAX可) ● 木材注文票 (メール、FAX可) ● 減免申請書 (市立以外の市内小・中学校) を提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日程調整やバスの手配 ・ 講師の仲介や木材の注文
利用日の 1か月～2週間前	センターでの事前打合せ・現地下見 ・ 日程、活動プログラム、食事等についての打合せ ・ 実施する活動プログラムの事前準備への支援	
	必要に応じて ● 周辺施設の予約	
利用日の2週間前 (必着)	<ul style="list-style-type: none"> ● 食事注文票 ● 配膳配置図 (メール、FAX可) ● 用具貸出票 ◆ 食事に関する連絡票 (郵送、メール便、持参) を提出 	
利用日の1週間前	必要に応じて ● 書類(訂正版)の再提出 ● 外部講師との打合せ	・ バス配車表の送付 (市立学校)
利用日の4日前 (必着)	<ul style="list-style-type: none"> ● しおり4部提出 (郵送・メール便・持参) 必要に応じて ● 食事数変更(訂正版) 	食事のキャンセルは、利用日の3日前の12:00(その日が休館日の場合は前日の17:00)まで可。それ以降はキャンセル料が発生します。
利用当日	※シーツは当日キャンセル可 入所時打合せ(活動全般、食事関係)	

4 使用料、食事代等

* 以下の料金はすべて税込みの金額です。

(1) 宿泊使用料金

- ① 市立学校は、使用料・テント代および入浴料はかかりません。
- ② 市立以外の学校の宿泊使用は、下表の使用料がかかります。
- ③ 宿泊使用料は**事務室へ支払い**をしてください。
- ④ 宿泊使用できる時間は、入所日の10:00～退所日の9:00です。

宿泊の種類	区分	使用料 (一人あたり)	部屋・テント代	経費	備考
館内泊	市内の 市立以外の学校	一般	2,600円	減免制度有り	全施設使用可
		小・中学生	1,300円		
	市外の学校	一般	2,600円	減免制度なし	
		小・中学生	1,300円		
テント泊	市内の 市立以外の学校	1張り	1,800円	減免制度有り	大屋根広場と 炊事棟使用可
	市外の学校	1張り	1,800円	減免制度なし	

* 市立以外の学校は、テント泊で入浴を希望する場合、一人150円がかかります。

(2) 日帰り使用料金

- ① 市立学校は使用料はかかりません。
- ② 日帰り使用できる時間は9:00～18:00です。
- ③ 日帰り使用料は**事務室へ支払い**をしてください。

区分	使用料 (1時間あたり)	備考
研修スペース	1,200円	
ワークショップ	750円	
食堂	900円	食事を注文した場合は使用料がかかりません
宿泊室	200円・300円	1部屋あたりの料金
大屋根広場	1,800円	
炊事棟	450円	1棟あたりの料金

(3) シーツクリーニング代

シーツクリーニング代は**食堂業者へ支払い**をしてください。

区分	金額	備考
宿泊室用シーツ	242円	長期間利用で、途中でシーツ交換する場合は、新たに料金がかかります。
シュラフ用シーツ	242円	

(4) 食事代

- ① 市立学校は、基本食に限り代金の半額です。(ただし、おにぎりセットは330円)
- ② 食事代は**食堂業者へ支払い**をしてください。
- ③ 食事は1食から注文を受け付けます。(おにぎりセットと特別食を除く。)

	区分	代金	備考	
基本食	朝食	朝食お膳	650円	○ カレーライス、昼食と夕食ではサイドメニューの内容が変わります。 ○ 野外炊飯は、昼食と夕食では飲み物の有無や食材の量が異なります。 ○ 登山・野外の食事に便利です。10食以上から注文可
		昼食お膳		
	昼食	カレーライス	550円	
		野外炊飯		
	夕食	夕食お膳	960円	
		カレーライス 野外炊飯	816円	
他	おにぎりセット	560円		

* 利用日の3日前の12:00(その日が休館日の場合は前日の17:00)以降はキャンセル料が発生します。

(5) 基本食

※詳しい「食材一覧」は当センターのホームページを参照してください。

1 食堂での食事

朝食	食品名
米飯	精白米
味噌汁	木綿豆腐 わかめ 味噌 ほんだし
厚焼き卵	厚焼き卵
焼き魚	塩鮭(冷凍)
きんぴらごぼう	ごぼう 人参
金時豆	金時豆
サラダ	レタス
ソーセージ	ウインナーソーセージ
デザート	バナナ

昼食	食品名
五目炒飯	精白米 グリンピース 五目炒飯の素
チキンコンソメスープ	チキンコンソメスープ クルトン
焼餃子	焼餃子
鶏唐揚げ	鶏唐揚げ
サラダ	レタス ポテトサラダ(マッシュポテト マヨネーズ)
デザート	フルーツゼリー(リンゴまたはブドウ)

カレーライス(昼)	食品名
カレーライス	精白米 豚肉 たまねぎ 人参 カレールー バター 合挽肉 豚挽肉 福神漬(だいこん なす レンコン なたまため キュウリ しその実 ゴマ しょうが)
ミニサラダ	レタス ポテトサラダ
デザート	フルーツゼリー(リンゴまたはブドウ)

夕食	食品名
米飯	精白米
味噌汁	大根 玉麩 味噌 ほんだし
ハンバーグ	ハンバーグ デミグラスソース オニオンソテー
ガロニ	フライドポテト 人参グラッセ
海老フライ	海老フライ キャノーラ油
サラダ	レタス マカロニサラダ
デザート	エクレア

カレーライス(夕食)	食品名
カレーライス	精白米 豚肉 たまねぎ 人参 カレールー バター 合挽肉 豚挽肉 福神漬(だいこん なす レンコン なたまため キュウリ しその実 ゴマ しょうが)
ミニサラダ	レタス マカロニサラダ
デザート	エクレア
豚ヒレカツ	豚ヒレカツ 中濃ソース キャノーラ油

2 野外炊飯メニュー(夕食の場合、一部具材の増量と焼きそば以外は紙パックジュースがつきます。)

カレーセット	食 品 名
米 飯	精白米
カレー材料	豚肉 たまねぎ 人参 じゃがいも カレールー(固形) バター
福神漬	だいこん 人参 なす レンコン しょうが しその葉
デザート	フルーツゼリー(リンゴまたはブドウ)

豚汁セット	食 品 名
米 飯	精白米
豚汁材料	豚バラスライス 人参 ごぼう 大根 角コン 味噌 ほんだし
デザート	フルーツゼリー(リンゴまたはブドウ)

焼きそばセット	食 品 名
焼きそば材料	蒸し麺(夕食の場合、麺を25%増量します。)
	豚肉
	キャベツ 人参 モヤシ ピーマン
	焼きそばソース キャノーラ油
	紅生姜 青海苔

3 その他(主として登山・ハイキング用)※10食以上から注文可

おにぎりセット	おにぎり2個(おかか、昆布佃煮)・つけもの(大根の桜漬け)・鶏唐揚げ
---------	------------------------------------

(6) 特別食

1 食事・プログラム関係

種 別	料 金	備 考
ピザセット	770円	プログラム用食材提供(レシピ付) ※生地発酵済みは850円
きりたんぼ鍋セット	650円	調理済み
	540円	ごはん、プログラム用食材提供(具材、だし汁)
	570円	つぶしごはん、プログラム用食材提供(具材、だし汁)
	+10円	味噌たんぼ用味噌
うどん・そばセット	340円	粉持ち込みで、めんつゆ・具材・かきあげ注文の場合

2 補食関係

品 名	料 金	備 考
緑 茶	120円	200ml 紙パック
爽健美茶	170円	600ml ペットボトル
綾鷹	130円	280ml ペットボトル
アップルジュース	120円	200ml 紙パック
ぶどうジュース	120円	200ml 紙パック
アクエリアス	170円	500ml ペットボトル
パ ン 類	140円	あんパン(1個)、マーラーカオ(2個入り)
	150円	メロンパン(1個)
バ ナ ナ	80円	1本

5 利用の実際

(1) 標準生活時間

以下の時間にそって活動してください。プログラムの都合上等で時間を変更したい場合は事前にご相談ください。

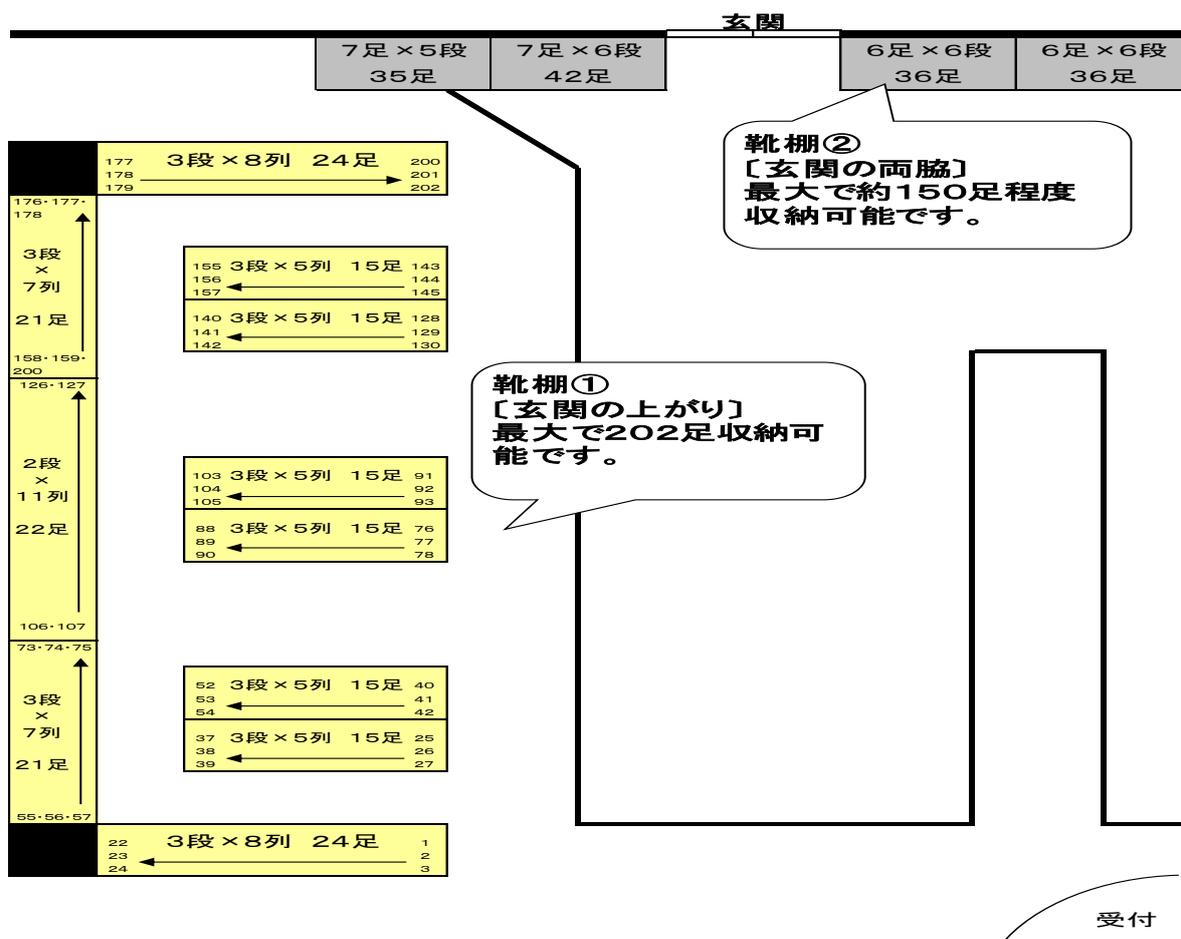
食事	朝食	7:00 ~ 8:00	左記の時間内に食事をとるようにしてください。
	昼食	12:00 ~ 13:00	
	夕食	17:30 ~ 18:30	
入所	10:00 ~	入室は10:30以降にお願いします。	
入浴	20:00 ~ 21:45	夜21:45で昇温ポンプが止まります。	
消灯	~ 22:00	常夜灯・室内灯を除く館内の照明が消えます。	
起床	~ 6:30	早く目が覚めた方は静かにお願いします。	
退室	~ 8:40	片付け・清掃を終え、部屋を空けます。	
部屋点検	8:40 ~	各部屋の責任者とセンター職員で最終点検をします。	

※ 市立以外の学校が9:00以降に施設を使用する場合、日帰り料金がかかります。

※ 退所時間は14:00を基本とします。

(2) 靴棚配置図

- ◆ 靴棚は基本的に「靴棚A」を使います。
- ◆ 学校が重なった場合、同一週の2番目と4番目の学校が「靴棚B」を使います。



(3) 食事について

- ① アレルギー等で、通常の食事で不都合がある場合は、2週間前までに**食事に関する連絡票**を提出してください。(FAX不可)学校と家庭との打合せのもとに対応します。

- 考えられる対応例 -

- ・ 可能な範囲で施設での除去食の提供(センター職員・学校との協議)
- ・ 自宅からの食事の運搬 ・野外炊飯での食材検討(小麦アレルギー、カレー粉持参)
- ・ おやつ、飲料の検討
(太平山自然学習センターの枕には、そば殻は使用していません。)

- ② 食堂は228人(常設6人×29卓、増設6人×9卓)が一度に利用できます。
- ③ 利用するテーブルの人数を割り振りし、「**配膳配置図**」を提出してください。
- ④ お盆とおかずは食堂職員が配膳します。その他のものはセルフサービスをお願いします。

準備 (食事係)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご飯と味噌汁を盛り付けます。 ・ ご飯と味噌汁をテーブルに運びます。 ・ 準備が整ったら全員集合します。
片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事が終わったら、テーブルごとに食器を種類ごとに重ねます。 (残菜は1つの皿にまとめます。) ・ 食器・はしなどを決められた場所に返却します。 ・ 燃えるゴミや残菜、飲み残しを決められた場所に捨てます。 ・ ごみを拾い、テーブルをきれいに拭きます。 ・ いすやテーブルを整頓します。

(4) 入浴について

- ① 浴場は男女とも一度に約30名の入浴が可能です。(シャワー各15個、脱衣棚各42カ所)
- ② ボディシャンプー・シャンプー・ドライヤーは完備しています。(ドライヤー各3個)
- ③ 引率者は子どもたちに入浴時のマナーを指導し、片付けや忘れ物等の確認をしてください。
- ④ 「13 けやき」「14 さつき」の部屋に宿泊の方は、備え付けのユニットバスを利用できます。
- ⑤ 早い時間の入浴を希望する場合は、事前に連絡してください。

(5) ごみの処理について

「まんたらめ」では宿泊室以外の場所にごみ箱を設置していません。ごみを処理する場合は、分別してごみ置き場に出してください。ごみ袋の種類は以下を参考にしてください。

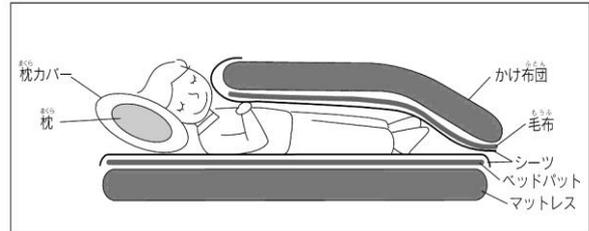
- 家庭ごみ
 - …半透明または透明な袋
- ペットボトル
 - …透明な袋(キャップをはずして)
- 缶類
 - …透明な袋
- 段ボール
 - …紙ひもで縛る
- 生ごみ
 - …半透明または透明な袋を二重に重ね屋外から生ごみ置き場へ



(6) 寝具について

ベッド（ふとん）メイキング

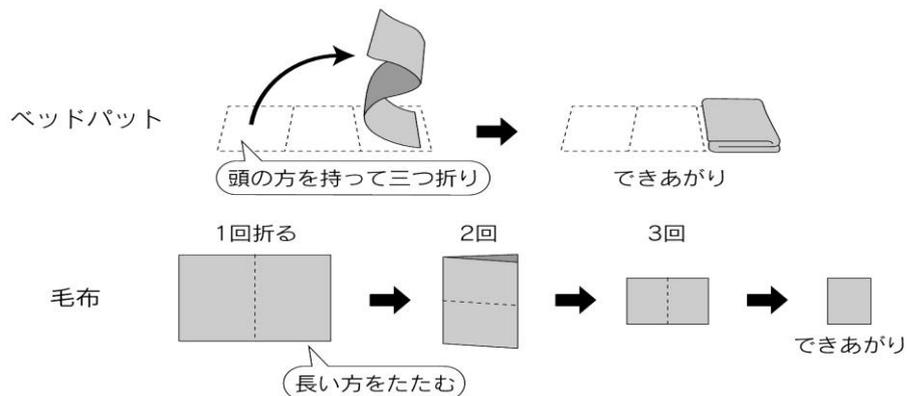
- ① シーツとまくらカバーをリネン室前から持ってくる。(シーツ1人2枚、まくらカバー1人1枚)
 - ② ベッドパッド(畳の場合は敷き布団)を敷く。
 - ③ シーツを2枚重ねて敷く。
 - ④ 毛布をかける。
 - ⑤ 上側のシーツを毛布上に折り返す。
 - ⑥ まくらをまくらカバーに入れる。
- * シーツとシーツの間に入って寝る。



寝具の片付け方

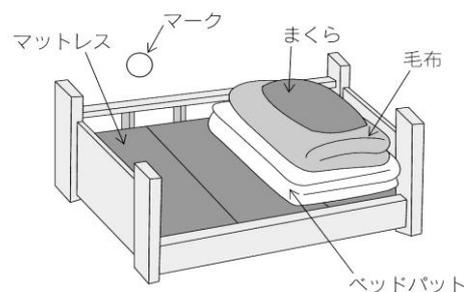
- ① シーツ・まくらカバーを返却袋に入れる。
 - ② ベッドパッドをたたむ。(三つ折り)
 - ③ 毛布をたたむ。(3回折る)
 - ④ ベッドパッド・毛布・まくらの順に、向きをそろえて重ねる。
- ※ 畳で寝た場合は、押し入れから出したものを畳の上に種類ごとに整頓して置く。

たたみ方



置き方

- 寝具は壁の「〇マーク」のない方(足元)に重ねる。
- 毛布は折り曲げた面を通路側に向けて置く。



次の利用者が気持ちよく利用できるようにお願いします。

(7) 清掃・退室

(~8:40) (各部屋に備え付けのマニュアルを参考に片付けてください。)

- ① 清掃ロッカーから「ほうき」「ちりとり」を準備する。(各部屋2セットまで使えます。)
 - ② 掃きそじをする。
 - ③ ごみ箱のごみを、シーツ置き場の大きなごみ箱に捨てる。
 - ④ ごみ箱と清掃用具をもとの場所へ返す。
 - ⑤ 「宿泊室点検表」にしたがって部屋の点検をする。(提出する必要はありません。)
- ※ 清掃後、**引率者は部屋の点検**をしてください。
- ⑥ 各部屋の責任者とセンター職員で最終点検をする。(8:40~)

(8) 服装・携行品

- 服装・携行品は以下を参考にしてください。

個人	●服装 活動に適した衣類(長袖シャツ・ズボン<外傷・虫さされ・寒さ防止など>) 帽子 軍手 防寒着 活動に適した外履き(活動しやすいズック、長靴など)
	●携行品 内履き 洗面用具 タオル 筆記用具 着替え 健康保険証コピー 常備薬 等
団体	●ごみ袋 ●救急医薬品 ●緊急用車両 ●その他必要な消耗品等

(9) その他

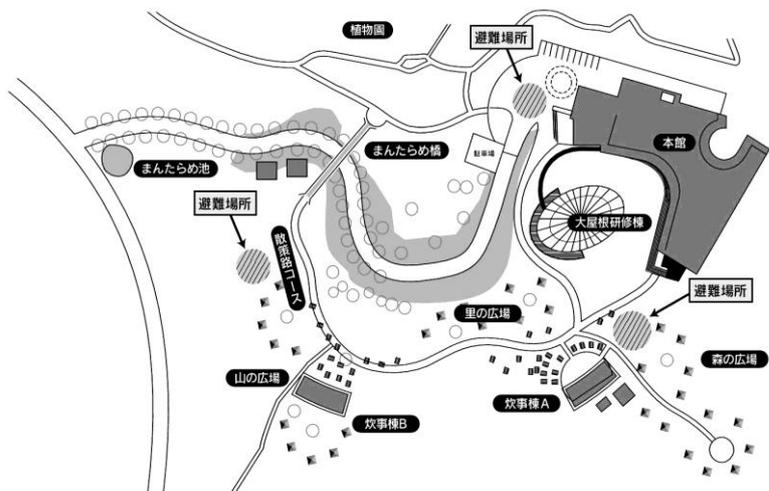
- ① 複数の学校が同時に研修を行う場合は、活動場所や活動時間について事前に調整します。ただし、原則として午前中の活動や昼食時の食堂使用などは先に入所していた学校を優先します。
- ② 放送設備は事務室前と炊事棟Aにあります。使用の際は、センター職員から使用方法の説明を受けてから使用してください。
- ③ すり傷や切り傷程度のけがは医務室で応急手当ができますが、専門的な治療はできませんので、病院や医院での受診をおすすめします。
- ④ 館内は携帯電話の電波が届きにくい状態になっています。外部との連絡には公衆電話を利用できます。(テレホンカード使用不可。)

緊急時の 連絡について

- ① 急病、事故、火災などが発生した際は、すみやかに処置をするとともに、事務室へ連絡してください。
- ② 夜間は警備員室に連絡してください。
- ③ 野外活動中の緊急事態については、無線機で「まんたらめ事務室」を呼び出し、状況を報告し、対処方法を相談してください。

災害時の避難場所

災害および火災発生時は、緊急放送により連絡します。近くの非常口から、あわてず落ち着いて避難してください。



6 キャンプ場の利用について

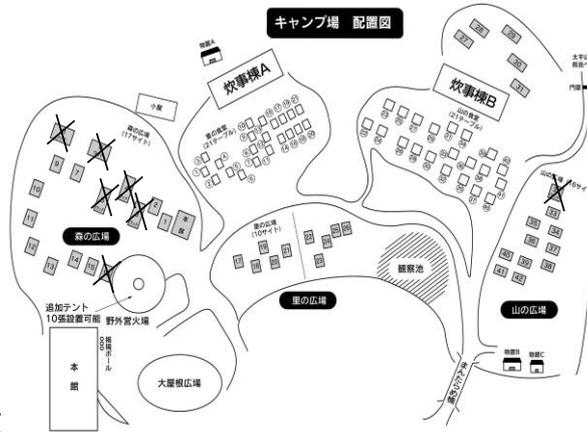
(1) テントサイトについて

- ① 開設期間 5月～9月
- ② 利用可能人数 235人(追加テント10張使用)
- ③ 各テントサイトについて(キャンプ場配置図参照)

テントサイト	テント数	定員	数	備考
森の広場	砂地サイト用テント	5	10張	常設
	本部用テント	5	2張	常設
	追加用テント	5	10張	野外営火場に設営、撤収。
里の広場	砂地サイト用テント	5	10張	常設
山の広場	砂地サイト用テント	5	15張	常設

(2) 利用の実際

- ① テント・シュラフの準備
 - キャンプ場の利用の仕方、シュラフの使い方について、オリエンテーションを受けます。
 - シュラフにシーツを取り付けます。
 - テントマット・シュラフをテントに運びます。
- ② テントの使用
 - テント内は土足禁止です。
 - テントの近くでは火気厳禁です。
 - テント内は飲食禁止です。
- ③ 片付け・清掃(～8:40)
 - シーツは館内シーツ入れに入れます。
 - シュラフは裏返しにして、館内2F手すりに干します。(食堂前には干さない。)
 - テントマットは2Fデッキ(雨天時は館内)に干します。
 - テント内をはき掃除します。(用具は炊事棟)
 - テントの窓・出入口のファスナーをすべて閉めます。
 - * 引率者は各テントの点検をしてください。
 - 退テント後、各テントの責任者とセンター職員で最終点検をします。(8:40～)
- ④ シュラフ・テントマットの返却
 - 退所前にシュラフを丸め、テントマットをたたみ、元の場所に返却します。
- ⑤ その他
 - 市立以外の学校は入浴を希望する場合は、1人150円かかります。
 - ごみは出た都度ごみ置き場に置いてください。(カラスやクマ防止のためです。)



(3) 貸出し用具(テント泊)

追加テント	10張	テントの設営・撤収用資料あり。
テントマット	50枚	砂地用テント・本部テント・追加テント用。
シュラフ	240個	筒型。シュラフシーツを使用します。
シュラフシーツ	540枚	シーツクリーニング代(242円)がかかります。
ランタン	25個	電池は利用団体で準備。(単一電池4本/個)

II 活動計画について

1 計画作成にあたって

まんたらめでの宿泊研修は、学校の自主的な計画・運営を基本としています。センター職員はそのサポートに努めます。そこで宿泊研修にあたり、次のことに留意してください。

- ① 「何のためにその活動をするのか」というねらいを明確にしましょう。
- ② 体験活動は時間通りに進まないことが多いため、時間に余裕をもたせて計画を立てましょう。
- ③ 安全対策は万全にしましょう。
 - 自然環境や気象条件をしっかりと把握しましょう。
 - 必ず下見を行い、危険箇所や引率者の配置などを確認しておきましょう。
 - 引率者の役割分担や救急体制を明確にしておきましょう。

2 研修当日の補助について

- ① 各学校の活動プログラムに合わせて、貸し出し用具の準備をします。
- ② 児童生徒の引率や直接の指導などは行いません。
- ③ 特殊な作業(焼き印等)についての説明や危険を伴う作業等について**センター職員が補助**します

3 主な活動プログラム例

()内:「講」は外部講師依頼可能、「周」は周辺施設利用

(1) 自然の中でたくましい心と体をつくる

活動	活動場所	センターで用意できるもの	持参するもの	備考
オーパス登山	まんたらめ ～スキー場頂上	無線機・熊よけ鈴	軍手・タオル・水筒・長袖・長ズボン・ズック(長靴)	・登山道片道約45分
オーパストップ登山	まんたらめ～ クワッドリフト降り場	無線機・熊よけ鈴	軍手・タオル・水筒・長袖・長ズボン・ズック(長靴)	・登山道片道約30分
妙見山登山	まんたらめ～花公園 ～妙見山頂上	無線機・熊よけ鈴	軍手・タオル・水筒・長袖・長ズボン・ズック(長靴)	・花公園まで片道30分 ・花公園にトイレあり ・登山道片道約30分
太平山 前岳登山	・(a)まんたらめ～スキー場頂上～前岳(女人堂) ・(b)金山滝口～前岳(女人堂)	無線機・熊よけ鈴	軍手・タオル・水筒・長袖・長ズボン・登山に 適した靴・食料	・(a)登山道登り約2時間 ・(b)登山道登り約2時間半 ・下り1時間半～2時間
太平山 リゾート公園 ハイキング	太平山リゾート公園	無線機・熊よけ鈴	軍手・タオル・水筒・長袖・長ズボン・ズック(長靴)・昼食	・コース設定が必要
オーパスゲレンデ ハイキング	オーパス	無線機・熊よけ鈴	軍手・タオル・水筒・長袖・長ズボン・ズック(長靴)・昼食	・コース設定が必要 ・オーパスプラザまで片道30分
スキー (講・周)	オーパス	無線機・ゼッケン	ウェア・スキーセット・手袋・帽子・ゴーグル・昼食・リフト代	・団体使用申込み、レンタル申込み等の手続きが必要 ・指導員仲介可
スノーボード (講・周)	オーパス	無線機・ゼッケン	ウェア・ボードセット・手袋・ヘルメット・ゴーグル・昼食・リフト代	・団体使用申込み、レンタル申込み等の手続きが必要 ・指導員仲介可
スノーハイキング	まんたらめ周辺 植物園、他	ストック スノーシュー	防寒着・防寒靴・手袋・帽子	・コース設定が必要

(2) 仲間と協力し絆を強める

【防】防災教育と関連付けられるプログラム

活 動	活動場所	センターで用意できるもの	持参するもの	備 考
【防】 テント泊 (館内テント泊)	テントサイト (研修スペース)	テント・テントマット・ シュラフ・シュラフシー ツ(手引き参照)	懐中電灯	・貸し出し用ランタンを使用する 場合は、1台につき単1電池4 本持参
【防】 野外炊飯	炊事棟 大屋根広場	炊飯用具 (手引き参照)	ごみ袋・ふきん・カ セットボンベ・炭・は しなど	・用具返却時職員点検
キャンプファイヤー	大屋根広場	音響機器・ランタン・ 消火用バケツ	薪・トーチ棒・CD・灯 油・軍手・着火用ラ イター・衣装等	・薪1カゴ1,500円、 トーチ用角棒1本190円 トーチ棒完成品1本275円
キャンドルファイヤー	研修スペース	音響機器・燭台(大 小)・ブルーシート	ろうそく1.5号・CD・ 着火用ライター・衣 装等	・館内の水銀灯を消すときは 注意が必要(再点灯まで20分 くらいかかる)
ウォークラリー	リゾート公園	無線機・バインダー	筆記用具・時計・ マップ	・コース設定と問題作成が必要
オリエンテーリング	ピクニックの森・花公 園・植物園など	無線機・ポスト・パン チ・バインダー	筆記用具・時計・ マップ	・コース設定、ポスト設置が必要
樹木 オリエンテーリング	まんたらめ敷地内	マップ・バインダー・植 物図鑑	筆記用具・時計	・番号の付いた樹木を探す
館内ウォークラリー	館内	バインダー・積み木・ 輪投げ・剥製	筆記用具・時計・ マップ	・コース設定が必要
バウムクーヘン作り	大屋根広場 炊事棟	生地づくり用具・竹・ 包丁・ドラム缶コンロ	材料・炭・軍手・ごみ 袋・ふきん・アルミホ イル・紙皿	・用具返却時所員点検
スノーキャンドル	まんたらめ敷地内	バケツ・移植べら	ティーキャンドル・着 火用ライター	・雪山に穴あけ、ミニかまくら 作り作業有り
雪像作り	まんたらめ敷地内	シャベル他	防寒着・防寒靴・手 袋・帽子	・山の広場
雪上 レクリエーション	まんたらめ敷地内	三角コーン他	防寒着・防寒靴・手 袋・帽子	・山の広場
館内プロジェクト アドベンチャー	研修スペース	竹パイプ・ビー玉・バ ケツ・シート・ロープ・ ぬいぐるみ・熊鈴	ストップウォッチ	・内容は要相談

(3) 自然とのふれあいを深める

活動	活動場所	センターで用意できるもの	持参するもの	備考
自然観察 (講)	植物園・登山道	無線機・虫めがね・双 眼鏡	筆記用具	・講師1人につき10人以内 (冬は7～8人)
ネイチャーゲーム (講)	まんたらめ敷地内・周辺	バインダー・ロープ フラフープ等	内容による(外部講師 を依頼した場合は要 相談)	・材料費(保険料含む)500円
フィールドビンゴ	まんたらめ敷地内	無線機・バインダー	筆記用具 ビンゴカード (タブレット)	・問題作成が必要 ・内容は要相談
星空観察	まんたらめ玄関前	天体望遠鏡・星座早 見板	なし	・要相談
ナイトハイク	まんたらめ敷地内・周辺	無線機・ランタン	懐中電灯等	・コース設定が必要 ・貸出しランタンを使用する場 合は1台につき単1乾電池4本必 要

(4) 自然素材を使った創作を楽しむ

活動	活動場所	センターで用意できるもの	持参するもの	備考
焼き板工作	大屋根広場・炊事棟	バーナーヘッド・のこ ぎり・電動ドリル・焼き 印・グルーガン	ごみ袋・板・軍手・カ セットボンベ・ホットボ ンド・延長コード等	・平板1枚260円で仲介可 (幅10cm×長さ180cm)
丸太・小枝のアート	大屋根広場・炊事棟・ ワークショップ	のこぎり・電動ドリル ・万力・グルーガン・枝	ごみ袋・軍手・彫刻 刀・紙やすり・ホットボ ンド・目玉シール等	・土台について要相談
木の葉・木の実の アート	大屋根広場・炊事棟・ ワークショップ・研修ス ペース	はさみ	ごみ袋・新聞紙・台 紙・のり・ボンド等	・秋は素材が豊富
小枝はんこ作り	大屋根広場・ワーク ショップ	固定台・枝・万力・朱 肉・グルーガン	ごみ袋・ゴム板・彫刻 刀・筆記用具・紙やす り・ホットボンド	・固定台30台
木の葉のしおり作り	ワークショップ・図書ス ペース	ラミネーター・はさみ・ 穴あけパンチ	ごみ袋・ラミネートフィ ルム・和紙・リボン テープ・など	・秋は素材が豊富
草木染め (講)	ワークショップ	カセットコンロ・なべ・ ポウル・バケツ	講師に相談 ごみ袋・雑巾・新聞紙	・材料費500円～ ・20人程度まで
イタヤ細工 (講)	研修スペース・図書ス ペース・和室「ふじ」	バケツ・はさみ・ブ ルーシート	ごみ袋	・材料費500円 ・10人まで
小枝スプーン・ フォーク作り	大屋根広場	電動ドリル・のこぎり ・万力・グルーガン・枝	彫刻刀・紙やすり・ス プレーニス・ホットボン ド・スプーン・フォーク 先	・スプーン・フォーク先を業者に 注文必要(各135円+送料) ・20本以上から受付 ・数量により価格変化(要確認)

(5)その他の活動

活動	活動場所	センターで 用意できるもの	持参するもの	備 考
トーチ棒づくり	大屋根広場	かなづち・ペンチ	軍手・棒・布(綿)・針 金・釘	・棒1本190円 ・釘は3.2cm針金は太さ0.9ミリ で長さ1m程度が望ましい。
銀粘土細工 (講)	ワークショップ	電気釜	外部講師に相談 ごみ袋	・材料費1,500円～
七宝焼き (講)	ワークショップ	電気釜	外部講師に相談 ごみ袋	・材料費600円～
エコバッグステンシル (講)	ワークショップ 図書スペース	バケツ・はさみ	外部講師に相談 ごみ袋	・材料費500円～
フェルトメイキング (講)	ワークショップ 図書スペース	バケツ	外部講師に相談 ごみ袋	・材料費200円～
エコキャンドル (講)	ワークショップ	カセットコンロ	外部講師に相談 カセットボンベ	・材料費500円～
エコタイルモザイク (講)	ワークショップ	ペンチ	外部講師に相談 ごみ袋	・材料費500円～
グラウンドゴルフ (周)	グラウンドゴルフ場		動きやすい服、靴	・要予約(無料) ・用具はゴルフ場にあり 100人まで
水泳 (周)	クアドーム ザ・ブーン		水着、他	・要予約 (小学生235円、中学生310 円、引率無料)
テニス (周)	テニスコート	硬式用テニスラケット	運動しやすい服、テニ スシューズ、ボール	・要予約(無料) ・コート7面
タグラグビー (周・講)	ピクニック広場	ボール・タグ・ゼッケン	運動しやすい服、靴	・コート設営補助可 ・レフリー講師派遣要相談
ピザ作り	食堂・炊事棟 ワークショップ	ボウル・ピザ皿・ピザ 返し・包丁・まな板	ごみ袋・ふきん・紙皿・ 炭・着火剤・洗剤	・用具返却時職員点検 ・食材注文可 ・50人まで可能
きりたんぼ作り	食堂・炊事棟 ワークショップ 大屋根広場	杉棒・ボウル・バーベ キューコンロ	ごみ袋・ふきん・ビニ ル袋・炭・網・着火剤	・用具返却時職員点検 ・食材注文可 ・60人まで可能
うどん打ち (講)	ワークショップ	うどん打ちセット(板、 こね鉢・包丁等)	うどん粉 ごみ袋・ふきん	・用具返却時職員点検 ・めんつゆ食堂注文可 ・講師については相談ください。
もちつき	ワークショップ 大屋根広場	うす・きね・トレイ・鍋 電動もちつき機	ごみ袋・ふきん・はし・ 紙皿・もち米・きな粉・ あんこ	・用具返却時職員点検
焼きいも作り	炊事棟 宮火場	ドラム缶コンロ	サツマイモ・ごみ袋・ 新聞紙・アルミホイ ル・炭	
そり遊び	オーパス	そり	防寒着・防寒靴・手 袋・帽子	
座禅体験 (周・講)	補陀寺 (50人まで)			・1団体3,000円のお布施 ・法等で直前キャンセル有り

4 貸し出し用具一覧

(1) 研修全般関係 ※設備・備品は含まれていません

	用具	数量	備考		用具	数量	備考
1	CD・ラジカセ	1	※敷地外 電池持参 単二6個使用	12	ホワイトボード	4	
2	拡声器	2	電池持参 単三6個使用	13	CD・DVDソフト	各種	種類は問い合わせ
3	無線機	11		14	キャンドルファイヤー用 燭台(大)	1	
4	リヤカー	3		15	キャンドルファイヤー用 手持ち燭台	213	ろうそく持参 ろうそく1.5号
5	台車	3		16	パイプいす	27	
6	車いす	3		17	いす	175	折りたたみ不可
7	プロジェクター	2		18	幼児用いす	5	
8	スクリーン	2	固定式移動式各1	19	踏み台	18	
9	OHP	1		20	座卓(台形型)	46	1階24 2階22
10	スライド映写機	1		21	補助テーブル	10	食堂
11	教材提示装置	1		22			

(2) 野外炊飯・テント関係 ※設備・備品は含まれていません

	設備・用具等	数量	備考		設備・用具等	数量	備考
1	包丁	99		16	七輪	18	炭と網を持参
2	まな板	103		17	バーベキューコンロ	10	炭と網を持参 網焼き専用
3	おたま	91		18	かまど用特大鍋	7	30人用 × 4 50人用 × 3
4	ボウル	99		19	つば釜	4	米4升炊き
5	ざる	128		20	鉄板	8	1×1m 2枚 44×60cm 6枚
6	ピーラー	118		21	穴あきおたま	14	
7	しゃもじ	62		22	ドラム缶コンロ	6	炭と網を持参 大2 小4
8	フライ返し	58		23	追加テント	10	5人用ドーム
9	ステンレス深鍋大	50	10人程度まで	24	シュラフ(封筒型)	243	シュラフシーツクリー ニング242円
10	ステンレス深鍋中	50	6人程度まで	25	テントマット	50	
11	カセットコンロ	59	ボンベ持参	26	ランタン	25	電池持参 単一4個使用
12	飯ごう(5合炊き)	49	6合まで炊飯可能	27	そば打ちセット	20	麺板・麺棒・包丁
13	フライパン	50		28	ピザ皿	79	大29 小50
14	特大ボウル	5	45cm(3) 40cm(2)	29	ピザ返し	10	
15	きりたんぼ作り杉棒	370	短尺40本有り	30	やかん	9	

(3)工作用具関係 ※設備・備品は含まれていません

	用具	数量	備考		用具	数量	備考
1	かなづち	59		19	剪定ばさみ	12	
2	ペンチ	58		20	ぶどうばさみ	25	
3	ミニペンチ	46		21	定規	80	長さ15cm
4	両刃のこぎり	50		22	ホチキス	18	針持参
5	丸太用のこぎり	29		23	きり	48	
6	竹引きのこぎり	45		24	ニッパー	52	
7	はさみ	74	紙切り用	25	アイロン	10	
8	グルーガン	72	ホットボンド持参	26	メジャー(2m)	15	
9	バーナーヘッド	9	ガスボンベ持参	27	ピンセット	78	
10	ラミネーター	7	フィルム持参 A4 3台 はがき4	28	ドライバーセット(5本組)	65	
11	電動ドリル	3		29	かな	5	
12	曲金定規	57		30	万力	8	大屋根広場の 作業台に据付
13	ワイヤブラシ	43	大39 小4	31	鉄エヤスリ	56	
14	彫刻刀セット(5本組)	50		32	極細丸刃	19	はんこ作り用
15	カッターナイフ	80	大26 小54	33	電動糸のこ盤	4	替え刃持参
16	切り出し小刀	74		34	枝切りばさみ	8	
17	カッターマット	55	大9 小46	35	果物ばさみ	7	
18	ラジオペンチ	53		36			

(4)自然観察・天体関係 ※設備・備品は含まれていません

	用具	数量	備考		用具	数量	備考
1	携帯顕微鏡	20		11	火おこし	8	火種持参
2	デジタル顕微鏡	1		12	星座早見板	58	
3	スポッティングスコープ	2	野鳥観察等	13	天体望遠鏡(赤道儀)	4	
4	双眼鏡	31		14	天体望遠鏡(手動式)	4	
5	ルーペ	29		15	虫めがね	96	
6	レンズ付き観察ケース	51		16	懐中電灯	23	
7	飼育ケース	6	中2 小4	17	館内泊用テント	12	
8	虫かご	4		18	移植ベラ	73	
9	虫取り網	8		19	プラスチックバケツ	43	
10	水中生物用網	9		20			

(5)スポーツ・ゲーム(野外活動) ※設備・備品は含まれていません

	用具	数量	備考		用具	数量	備考
1	熊よけ鈴	88	登山用	9	竹馬	12組	
2	オリエンテーリングセット	1	ポスト・パンチ10個	10	電子ホイッスル	10	電池持参 単四2個使用
3	コンパス	19	オリエンテーリング用	11	三角コーン	24	
4	バインダー	52	オリエンテーリング用	12	バスケットボール	4	
5	タグラグビーセット	60	ボール有り	13	長ぐつ	69	サイズ 23cm 37足 24cm 30足 25cm 1足 26cm 1足
6	硬式テニスラケット	40	ボール持参				
7	フライングディスク	56	ソフト20・ハード36				
8	フライングディスクゴール	3					

(6)スポーツ・ゲーム(屋内活動) ※設備・備品は含まれていません

	用具	数量	備考		用具	数量	備考
1	綱	1	綱引き用	12	旗立てポール	30	
2	長縄とび	3		13	得点板	2	
3	フラフープ	20		14	コーン	54	大14 小40
4	バレーボール用支柱	2組	バドミントン にも使用可	15	けん玉	44	
5	ソフトバレーボール	4		16	ミニボウリングセット	1	
6	ビニルバレーボール	5		17	輪投げセット	1	
7	バドミントンセット	27組	シャトル有り	18	だるま落とし	12	
8	ソフトサッカーボール	5		19	おはじき	多数	
9	卓球台	2		20	ビー玉・めんこ・お手玉	多数	
10	卓球ラケット	19	ボール有り	21	こま	20	
11	キンボール	1		22	将棋・碁	各3	

(7)スポーツ・ゲーム(冬季活動) ※設備・備品は含まれていません

	用具	数量	備考		用具	数量	備考
1	スノーシュー	139	大人用 89 子供用 50	4	そり	51	
2	ストック	60	大人用 33組 子供用 27組	5	そり(ちりとり型)	10	
3	ゼッケン	300	6色×50枚 (黄、橙、青、緑、 白、桃)	6	竹製かんじき	48	
				7	アルミ製かんじき	50	

5 外部講師の依頼について

(1) 依頼にあたって

- ① 依頼する場合は早めに(1か月前程度までに)まんたらめに連絡してください。
- ② 講師の都合により、依頼を受けることができない場合があります。
- ③ グループごとにローテーションで指導を受けるのは、講師の負担が大きくなるためご遠慮ください。
- ④ 天候によって内容が変更になる活動プログラムは、講師と十分な打合せを行ってください。
(自然観察、ネイチャーゲーム、タグラグビーなど)

(2) 依頼できるプログラム

(材料費は一人あたり)

活動プログラム	材料費等	人数	備考
草木染め	500円～	20人程度	・材料費はハンカチ代、染め材料は講師におまかせ ・人数が超えるときは講師数を増やして対応
イタヤ細工	500円	10人以内	・国の重要無形民族文化財にふれることができる
エコバッグステンシル	500円～	40人程度	・材料費にバッグ代を含む
エコキャンドル	500円～	30人程度	・廃ろうそくを利用して作品をつくる ・IH機器を使う場合は講師を増やして対応
エコタイルモザイク	500円～	40人程度	・タイルを割って貼り付けていく
フェルトメイキング	200円～	20人程度	・羊毛を使って作品をつくる
銀粘土細工	1,500円～	10人程度	・アクセサリ(ネックレスやキーホルダー)ができる
七宝焼き	600円～	30人以内	・キーホルダーやストラップなど
自然観察	謝礼のみ	指導員数による	・指導員一人あたり10人以内(冬季は7～8人) ・実施場所は要相談、冬季も対応可
ネイチャーゲーム	※500円	要相談	・人数、内容に合わせて打合せ ※保険料含む
うどん打ち	粉準備	20人程度	・うどん粉各学校準備 めんつゆ食堂注文可
タグラグビー	なし	指導員数による	・人数、内容に合わせて打合せ
スキー・スノーボード	※謝礼他	指導員数による	・秋田市スキー連合 : 半日3,000円 一日5,000円 ・スノーボード : 半日5,000円 一日9,000円 (※令和5年度利用学校)
座禅体験	3,000円 (お布施として)	50人以下	・補陀寺にて活動(まんたらめ号で送迎) ・法要等により直前キャンセル有り

(3) 依頼の手順について

- ① 1か月前をめどに、まんたらめに講師依頼をする。(日時、参加人数連絡)
- ② センター職員が講師に都合を打診し、その結果を学校に連絡する。(講師の連絡先含む)
- ③ 詳細について、学校から直接講師に連絡し打合せをする。
〔打合せ内容〕
・実施日時 ・使用場所 ・参加者の人数 ・講師の人数 ・準備する物 ・材料費 ・雨天時対応

(4) 当日の対応について

- ① 講師への対応は学校で行う。
- ② プログラム実施前に講師と打合せをする。(進め方、場所の確認、用具等の準備)
- ③ 謝礼や材料費を支払う。

(5) 講師謝礼について

- ・ 講師一人あたり 半日3,000円、1日5,000円(交通費込み)
- ① 材料費がかかる場合は別途支払いになります。
 - ② 参加人数が多く講師の数が増える場合、人数分の講師謝礼が必要です。
 - ③ 講師の昼食は含まないこととします。(スキー・スノーボード以外)
 - ④ スキー・スノーボード指導員の謝礼については、昨年度の金額で記載しています。
※ スキー・スノーボード教室を1日実施する場合は、講師の昼食を用意してください。

6 活動施設の概要

施設名	施設の概要	設備・備品
研修スペース	館内でもっとも広いホールです。オリエンテーションを行う場所です。入・退所式をはじめ、キャンドルサービス、ゲーム、レクリエーションに利用できます。	<ul style="list-style-type: none"> 音響機器(CD・ワイヤレスマイク) 大型スクリーン ホワイトボード プロジェクター グランドピアノ 校旗掲揚板 横断幕掲示板(95cm×360cm)
図書スペース	図鑑から物語まで、さまざまな本がそろっています。木の葉のしおり作りやエコバッグステンシルなどの作業もできます。	<ul style="list-style-type: none"> 6人掛けテーブル6台 図書各種 大型テレビ
ワークショップ(60人収容)	草木染め、小枝はんこ作りなどの作業のほか、雨天時の炊飯活動でも利用できます。 作業をする場合は定員50名程度です。	<ul style="list-style-type: none"> 電気炉3台 電子レンジ1台 ホワイトボード 流し(蛇口12個) 作業台20台 丸いす62脚
食堂	174人が一斉に食事できる座席を確保しています。追加テーブル・いすを使うと最大228人まで対応可能です。	<ul style="list-style-type: none"> 常設6人掛けテーブル29台 追加用6人掛けテーブル9台
和室「ふじ」	少人数(20人程度)での作業や学習にも利用できます。	<ul style="list-style-type: none"> たたみ部屋(20帖) 長机(座卓)有り
大屋根広場	雨天でもキャンプファイヤーができる屋外広場です。トーチ棒作りや丸太切り、焼き板工作などでも利用します。また、雨天時には野外炊飯もできます。	<ul style="list-style-type: none"> キャンプファイヤー用炉 音響機器(CD、ワイヤレスマイク)
炊事棟(A棟・B棟)	A・B2つの炊事棟があり、野外炊飯ができます。ピザ・焼きいも作りでも利用します。	<ul style="list-style-type: none"> 釜場各6 6人掛けテーブル各21台 流し(蛇口はA棟12個、B棟8個)
野外営火場	追加テントはここに設営します。バーベキューや焼きいも作りなどもできます。	<ul style="list-style-type: none"> テント常設時期はキャンプファイヤー不可

7 周辺施設について

施設	手続き	料金	備考
クアドーム ザ・ブーン 827-2301	<ul style="list-style-type: none"> ◆直接電話予約する(月日、時間、人数等) ◆活動計画書に利用時間を明記(〇:〇〇~〇:〇〇) 	入館料 小学生235円 中学生310円	<ul style="list-style-type: none"> 利用のマナー指導を徹底すること まんたらめ宿泊研修のみ特別料金 引率、カメラマンは無料 ※学校活動における持ち込み昼食に限り、館内での飲食可能
グラウンドゴルフ場 827-2688	<ul style="list-style-type: none"> ◆直接電話予約する(月日、時間、人数等) ◆活動計画書に利用時間を明記(〇:〇〇~〇:〇〇) 	まんたらめ宿泊の秋田市内小中学生は無料	<ul style="list-style-type: none"> 利用のマナー指導を徹底すること 記入用紙あり、用具レンタル可 引率は無料 利用できる人数は100人以内 各種大会があるときは利用不可
テニスコート 827-2270	<ul style="list-style-type: none"> ◆直接電話予約する(月日、時間、人数等) ◆活動計画書に利用時間を明記(〇:〇〇~〇:〇〇) 	まんたらめ宿泊の秋田市内小中学生は無料	<ul style="list-style-type: none"> 硬式、軟式とも利用可能 硬式ラケットは、まんたらめで貸し出し可 硬式、軟式ともボールは持参 記入用紙あり
オーパスプラザ	◆活動計画書に利用時間を明記する(〇:〇〇~〇:〇〇)	無料	<ul style="list-style-type: none"> トイレを使用する場合も借用時間を記入(〇:〇〇~〇:〇〇オーパスプラザトイレ借用) ごみは持ち帰り、使った場所は現状復帰
太平山スキー場 オーパス 827-2221	■令和6年度の利用については、スキー・スノーボード教室を実施する学校に後日連絡します。また、太平山観光開発(株)からも、利用についての連絡があります。		
ピクニックの森 花公園	◆活動計画書に利用時間を明記する(〇:〇〇~〇:〇〇)	無料	<ul style="list-style-type: none"> ピクニックの森~花公園間は園路(センターガーデン)でつながっています。 ピクニックの森の休憩所・トイレは使用できません。
植物園	◆活動計画書に利用時間を明記する(〇:〇〇~〇:〇〇)	無料	<ul style="list-style-type: none"> 「まんたらめ」とつながっています 散歩や自然観察、オリエンテーリングのコースに使用可
森林博物館 827-2322 ※休館中(R5.8~)	◆東北森林管理局秋田森林管理署に電話申し込みをする882-2311	無料 休館日も学校は対応	<ul style="list-style-type: none"> 毎週火・水・木曜日休館 冬期間休館(5月1日前後開館予定) ※開館日は案内員常駐(一度に50名程度まで対応の予定)

8 主な活動プログラムの実際

(1) 野外炊飯

① 炊事棟について

- 炊事棟は2棟あり、それぞれかまど・流しがついています。
- 6人がけのテーブルがそれぞれ21台設置されています。
- 雨天時は「大屋根広場」や「ワークショップ」を使用して炊飯を行うことができます。

② 野外炊飯のメニューについて

- 野菜は「カット済・カットなし」から選べます。また、ご飯を食堂で炊いてもらうことができます。
- 食堂に材料を注文した場合は、食堂から食器類を貸し出しできます。(※事前に相談)

③ 食材の受け取り

- 食材は食堂で受け取ってください。(班ごとに分けてあります。)
- 食中毒防止のため、注文した食材に持参した食材を混ぜて調理することをご遠慮ください。

④ 用具の貸し出し

- 用具は炊事棟で貸し出します。(用具ごとに分けてあります。)
- 用具を受け取ったら数の確認をしてください。

⑤ ゴミの処理

- ごみ箱は炊事棟に準備されたバケツに、ごみ袋(70L以上がよい)をかぶせて使用してください。(燃えるごみは1枚、生ごみは2枚重ねで)
- ごみは分別して、本館北側にあるごみ置き場に置いてください。

クマがエサを求めて来る場合がありますので、ごみを捨てたり、埋めたりしないでください。

⑥ 用具の後片付け・返却

- 飯ごうは、中身をカラにしたら水を張り、コンロにかけて洗いやすくしてください。
- 炊事棟のものは炊事棟へ、食堂のものは食堂へ返却してください。
- 返却の際はセンター職員が以下のことを点検します。
 - ・ 汚れをしっかりと落とし、水滴がなくなるまで拭いているか。(カビの発生防止)
 - ・ 流しや地面などにごみや残葉が落ちていないか。(カラス・クマ防止)
 - ・ 使った流しやテーブルは、拭かれているか。

※ 用具返却の際は、必ずセンター職員の点検を受けてください。

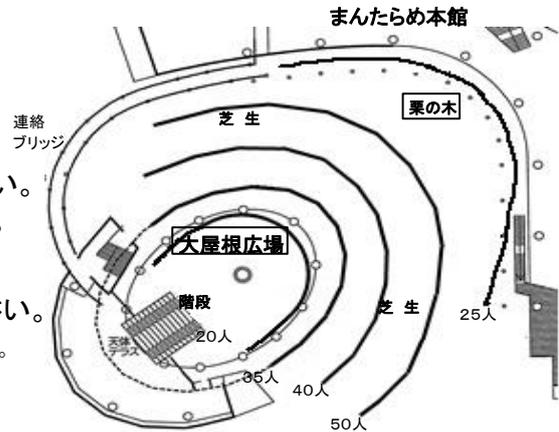
⑦ 用意するものについて

学校で用意するもの	センターで貸し出しできるもの
●ふきん(1人2枚) ●カセットボンベ(切れ込み有り) ●ごみ袋多数(70L以上が便利) ●キッチンペーパー ●スポンジ・たわし類 ●食器用洗剤類 ●ハンドソープ ●排水口用ネット(三角コーナー用ネット) 他 【必要に応じて】 ●木炭 ●焼き網(30cm×45cm) ●軍手 ●うちわ ●着火剤 ●食器類 ●アルミシート(160cm×90cm) ●アルミホイル(厚さ30ミクロン以上) 他	●調理器具(貸し出し用具参照) ●食器類 (食材を注文した場合に食堂で貸し出し) ●三角コーナー ●ごみ用バケツ

(2) キャンプファイヤー

大屋根広場では、雨天時も実施できます。ただし、強風の場合は、中止または活動を制限させていただきます。

- ① 打ち合せについて
 - 準備の前に大屋根広場で行います。都合のよい時間を事前に連絡してください。
 - 会の流れ、準備、片付け、照明の点滅の仕方などについて打ち合せをします。
- ② 準備について
 - トーチ棒への灯油つけや場の設定をします。
 - 炉の中の薪の設置は職員が行います。
- ③ 運営、隊形について
 - トーチサービスは各校で隊形を工夫してください。
 - 右図を限界数と考え、安全を考慮してください。
- ④ 後片付けについて
 - 炉やトーチ棒の後片付けは翌朝に行ってください。
 - トーチ棒は翌朝に炊事棟A裏に運んでください。
 - 炉の中の燃え残りや灰を取り除いてください。
 - 大屋根広場の床を掃いてください。



⑤ 用意するものについて

学校で用意するもの		センターで貸し出しできるもの
<ul style="list-style-type: none"> ● トーチ棒角材(1本) 190円 ● トーチ棒完成品(1本) 275円 ● 薪(1カゴ) 1,500円 ● 灯油(トーチ棒10本で1リットル程度) ● スタッツ、衣装等団体で必要なもの ● ランタン用電池(1台につき単1×4本) 	※仲介可 <ul style="list-style-type: none"> ● 軍手(綿) ● CD ● 着火用ライター 	<ul style="list-style-type: none"> ● 放送機器(マイク、CDデッキ) ● ランタン ● 消火用バケツ

(3) キャンドルファイヤー

キャンドルファイヤーは研修スペースで実施します。

- ① 打ち合せについて
 - 準備の前に研修スペースで行います。都合のよい時間を事前に連絡してください。
 - 会の流れ、準備の仕方、片付けの仕方、照明の点滅の仕方などについて打ち合せをします。
- ② 準備について
 - ブルーシートを敷き、燭台や手持ち用燭台などを準備します。
- ③ 運営、隊形について
 - 全体構成は2部構成をおすすめします。(水銀灯の再点灯に時間がかかるため)
 - 研修スペースでは、120人程度で1つの大きな円をつくれます。(二重円可)
- ④ 後片付けについて
 - 使用後のろうそくはバケツに入れてください。
 - ブルーシートに付着したろうそくを取り除き、掃き掃除の後に畳んでください。
- ⑤ 用意するものについて

学校で用意するもの		センターで貸し出しできるもの
<ul style="list-style-type: none"> ● 手持ち用ろうそく(1.5号) ● スタッツ、衣装等団体で必要なもの ● ランタン用電池(1台につき単1×4本) ● 着火用ライター 	<ul style="list-style-type: none"> ● CD 	<ul style="list-style-type: none"> ● 放送機器(マイク、CDデッキ) ● ブルーシート ● 燭台(大・小) ● 手持ち用燭台 ● ランタン

III その他

1 施設概要

- | | | | |
|-----------------|---------|------------|--------------------------------------|
| (1) 敷地面積 | 40,450㎡ | (2) 建物全体面積 | 5,337㎡
(本館・大屋根研修棟・炊事棟2棟・乾燥室・物置3棟) |
| (3) 宿泊定員 | | (4) その他 | |
| ● 本館宿泊室(17室) | 188人 | ● 回遊散策路 | 1周 400m |
| ● キャンプ場テント(37張) | 185人 | ● 駐車場 | 35台 |

2 宿泊室について

1F

部屋	11あじさい	12うつぎ	13けやき	14さつき	15しゃくなげ	16つつじ	17つばき	18ななかまど	19ふじ
定員	11名	11名	4名	4名	11名	11名	11名	11名	18名
設備等	ベッド6台(2段ベッド) たたみ8帖		ベッド4台 バス・トイレ付 バリアフリー対応		ベッド6台(2段ベッド) たたみ8帖			たたみ 20帖	

2F

部屋	21うめ	22かしわ	23かえで	24くり	25さくら	26すぎ	27なら	28まつ
定員	12名	12名	12名	12名	12名	12名	12名	12名
設備等	ベッド6台(ロフト式3段ベッド) たたみ7.5帖							

3 電話番号一覧

総合病院		
中通総合病院	833-1122	南通みその町3-15
秋田赤十字病院	829-5000	上北手猿田字苗代沢222-1
秋田厚生医療センター	880-3000	飯島西袋1-1-1
市立秋田総合病院	823-4171	川元松丘町4-30
秋田大学医学部附属病院	834-1111	広面字蓮沼44-2

官公庁		
秋田東警察署	825-5110	上北手百崎字内山60-2
旭川駐在所	868-1200	添川字添川168-9
太平駐在所	838-2211	太平目長崎字長橋1-1
秋田消防署	823-4100	山王1-1-1
市保健所衛生検査課	883-1181	八橋南1-8-3
市上下水道局総務課	823-8434	旧藤倉水源池について
市建設部公園課	866-2154	山王1-1-1

周辺施設		
リゾート公園総合案内所	827-2270	テニスコート、オートキャンプ場、木材支払い
森林学習館「木こりの宿」	827-2111	宿泊、温泉
補陀寺	827-2326	見学、座禅体験
旭川ダム管理事務所	827-2040	
聖体奉仕会修道院	868-2139	マリア像見学

交通機関		
秋田中央交通	823-4411	路線バス、貸切バス
工藤興業	839-7575	貸切バス
あさひタクシー	834-5555	注文専用
国際タクシー	835-5931	秋田駅東営業所

4 危険な生き物について

1 クマについて

(1) 特徴

- ① 朝夕に行動することが多い。
- ② 人間との接触はできるだけ避けようとする。
- ③ 不意を突かれたとき(危険を感じたとき)に反撃する。

(2) 対策

- ① 鈴・ホイッスルなどを身につけ、存在を知らせる。(まんたらめで貸し出し可)
- ② クマをよせつけないようにする。(食べ残しやごみを捨てたり、埋めたりしない)

(3) 遭遇したときの対処法

- ① 子グマを発見したときは近くに母クマがいるため、すみやかにその場を立ち去る。
- ② 遠くにいる場合は声をかけるなど、こちらの存在を知らせる。
- ③ 近くで出会った場合は、騒がずに後ずさりし、姿が見えなくなったところで逃げる。
(走るものを追いかける習性があるため、絶対に走らない)

2 ヤマビルについて

(1) 特徴

- ① 枯れ葉の下、草の陰、石の下などに隠れている。
- ② 動物(人間含む)の吐く二酸化炭素や、震動に反応する。
- ③ 気温20℃以上の湿気が多いときや、雨上がりに活動が活発になる。
- ④ 足もとからはい上がり、皮膚の柔らかいところから吸血する。

(2) 対策

- ① 長ズボンと靴下をはき、ズボンの裾に靴下を被せ、すき間をなくす。
- ② 手袋や帽子、タオルを身につけて侵入を防ぐ。
- ③ 長靴に市販の忌避剤「ヒルノック」や「ヤマビルファイター」(皮膚につけてはいけぬ)をかける。
(忌避剤の代わりに木酢液や竹酢液、飽和食塩水でも効果はあり、自分で作ることが可能)

(3) 発見・付着した場合の対処法

- ① 着火用ライター等で焼却する。
- ② 服や皮膚に付着している場合は、塩や虫除けスプレーをかけて地面に落としてから焼却する。
- ③ 吸血された場合は
 - ・ ヒルを除去し、焼却する。(卵を産まないようにするため)
 - ・ 傷口から血を押し出すようにしておけば治りが早い。
 - ・ 傷口を消毒し、抗ヒスタミン剤を塗布して救急バンソウコウを貼る。

3 毒ヘビについて

(1) 特徴

- ① ヤマカ ・ 体色に変化が多い。水田や水辺にすみ、えさは主にカエルや小魚。
ガシ ・ 1~2本の大きな歯があり、その根元から出る毒液で獲物を弱らせる。
・ 首の根元にも毒液の袋があり、そこから液を出し、敵の口や目に入れて苦しめる。
- ② マムシ ・ 銭形模様が特徴。あぜ道、竹藪、沢などの湿った場所に多く生息し、夜行性。
・ 頭が三角形で瞳が縦に長く、目の後ろに太い筋模様がある。
・ 小型だが、毒性が強く油断できない。かまれた場合は迅速な対応を要する。

(2) 対策

- ① 踏んだり刺激を与えたりすると攻撃してくるので、地面をよく見ながら歩く。
- ② 見つけた場合は手を出さずにやり過ごす。
- ③ ヘビがいそうな場所に入るときは、長靴を履いた方がよい。

(3) 噛まれたときの対処法

- ① 毒を指で絞り出すと同時に、緊急用車両を要請する。
- ② 要請と同時に病院に連絡し、病院へ直行する。(救急車を待つより早い)

4 スズメバチについて

(1) 特徴

- ① 黒と黄色や赤褐色の斑紋がある。大きさは1cm~6cmと種類による。
- ② 偵察に出ているハチが、えさを見つけたり、敵に攻撃されたりすると仲間を呼ぶ。
- ③ 基本的に肉食だが、肉や食べ残し、飲み残しのジュース等にもよってくる。

(2) 対策

- ① 見つけた場合は手を出さずにやり過ごす。下手に手を出すと攻撃してくる。
- ② 黒いものに反応するので、帽子なども白い方がよい。
- ③ 整髪料や香水はつけないようにする。(揮発性の成分に反応する)

(3) 刺されたときの対処法

- ① 毒をつまむように押し出し、水で洗い流すと同時に、緊急用車両を要請する。
- ② 要請と同時に病院に連絡し、病院へ直行する。(救急車を待つより早い)
(アナフィラキシーショックの反応は、10分後くらいに出る)

資料

提出書類の記入例

- ・ 記入例を参考にして提出書類を作成してください。
- ・ 学校内で引き継ぎされているファイルをそのまま使用せず、**必ず太平山自然学習センター「まんたらめ」の HP から最新の提出書類様式をダウンロードしてお使いください。**

《記入例》 ※申請書は2枚複写になっていますのでFAXでの提出はできません。

秋田市太平山自然学習センター一使用許可申請書

令和 6 年 5 月 20 日

(宛先) 秋田市教育委員会

※太線枠内をご記入ください。

申請者	住所	秋田市仁別字マンタラメ〇〇番地	連絡先	勤務Tel	〇〇〇-〇〇〇〇
	団体名	秋田市マンタラメ小学校		自宅Tel	
	氏名	校長 仁別 太郎	宿泊者	別紙名簿のとおり	

職印不要

秋田市太平山自然学習センターを使用したいので下記のとおり申請します。

しおりで代用します。

記

※申請する項目に☑チェックを入れ、必要事項をご記入ください。

使用区分	☑ 宿泊 □ 日帰り					
使用目的	☑ センター施設を利用した体験学習 □ その他 () ☑ 周辺施設を利用した体験学習					
使用日時	令和 6年 7月 1日(月) (午前)・午後 10時 00分から			宿泊	1泊 2日	
	令和 6年 7月 2日(火) 午前・(午後) 7時 30分まで			日帰り	時間	
使用者数		乳幼児	小中学生	一般	合計	(合計の内訳)
	男	名	50名	4名	54名	宿泊者: 104名
	女	名	47名	4名	51名	
	計	名	97名	8名	105名	日帰り者: 1名
使用施設	☑ 宿泊室(15室) ☑ 浴室 ☑ 研修スペース ☑ 食堂 ☑ 大屋根広場 □ ワークショップ □ テントサイト(張) ☑ 炊事棟(A・B)					

(使用料内訳)

宿泊使用	宿泊室	宿泊者	一般	2,600円 × 人 × 泊 =	円	(その他の料金) ・食事代 ・シーツクリーニング代 上記については、 食堂委託業者へ 直接お支払いください。	
			小中学生	1,300円 × 人 × 泊 =	円		
		日帰り者	一般	340円 × 人 × 日 =	円		
			小中学生	170円 × 人 × 日 =	円		
	テントサイト	宿泊者	1,800円 × 張 × 泊 =		円		
		日帰り者	一般	110円 × 人 × 日 =	円		
小中学生			50円 × 人 × 日 =	円			
浴室				150円 × 人 × 回 =	円		
日帰り使用	宿泊室 (4・11・12人部屋)			200円 × 室 × 時間 =	円	使用料 (税込)	円
	宿泊室 (18人部屋)			300円 × 時間 =	円		
	研修スペース			1,200円 × 時間 =	円	消費税額 (10%対象)	円
	食堂			900円 × 時間 =	円		
	大屋根広場			1,800円 × 時間 =	円	減免額	円
	ワークショップ			750円 × 時間 =	円		
	炊事棟 (A・B)			450円 × 棟 × 時間 =	円	領収金額	円
合計					円		

所長	副所長	担当

受付欄	受付担当者	支払方法
		☐ 現金 (月 日受領)
		☐ 納付書
		☐ 公金振替

記入例(館内泊) 秋田市太平山自然学習センター 活動計画書

学 校 名 (秋田市立マンタラメ小学校)

申込年月日 令和 6年 5月 24日

記載責任者 (太 平 峰 子)

電 話 番 号 888 - 1000

F A X 番 号 888 - 2000

	男	女	計	バス乗車数
児童生徒数	50	47	97	97
引率者数	4	4	8	7

1日目	7月1日(月)			2日目	7月2日(火)																		
時刻	活動内容	活動場所	悪天候時の活動	時刻	活動内容	活動場所	悪天候時の活動																
9:10	学校発			6:00	起床																		
9:50	花公園着		ザ・ブーン着	6:30	朝の集い	研修スペース																	
10:00	入所式	花公園	※登山中止の場合	7:00	朝食(お膳)	食堂																	
10:10	登山開始	妙見山	水泳(ザ・ブーン)	8:40	所員と部屋点検																		
10:40	登頂・記念撮影		→昼食はザ・ブーン大広間	9:00	自然散策	敷地内																	
10:55	下山開始		→入所式はまんたらめ(CD)		焼き板工作の材料集め																		
11:20	花公園着			9:30	創作活動	大屋根広場																	
			※登山実施		・焼き板工作																		
11:30	昼食(弁当持参)	花公園	花公園使用できない場合	12:00	昼食(カレーライス)	食堂																	
12:00	休憩・レクリエーション		→12:15~	13:00	退所式(CD)	研修スペース																	
13:00	花公園発		昼食を大屋根広場	:																			
13:30	センター着		休憩・レク(敷地内)	13:30	センター発																		
13:45	オリエンテーション	研修スペース		<table border="1"> <tr> <td>各学校の担当者</td> <td>担当者名(ふりがな)</td> </tr> <tr> <td>活動全般</td> <td>太平峰子(たいへいみねこ)</td> </tr> <tr> <td>食事・野外炊飯関係</td> <td>仁別菜々子(にべつななこ)</td> </tr> <tr> <td>夜のつどい</td> <td>松原茂雄(まつばらしげお)</td> </tr> <tr> <td>部屋清掃</td> <td>堂下幸子(どうのしたさちこ)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">活動全般打合せ (9 : 50)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">食事・野外炊飯関係打合せ (14 : 00)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">夜のつどい打合せ (18 : 30)</td> </tr> </table>				各学校の担当者	担当者名(ふりがな)	活動全般	太平峰子(たいへいみねこ)	食事・野外炊飯関係	仁別菜々子(にべつななこ)	夜のつどい	松原茂雄(まつばらしげお)	部屋清掃	堂下幸子(どうのしたさちこ)	活動全般打合せ (9 : 50)		食事・野外炊飯関係打合せ (14 : 00)		夜のつどい打合せ (18 : 30)	
各学校の担当者	担当者名(ふりがな)																						
活動全般	太平峰子(たいへいみねこ)																						
食事・野外炊飯関係	仁別菜々子(にべつななこ)																						
夜のつどい	松原茂雄(まつばらしげお)																						
部屋清掃	堂下幸子(どうのしたさちこ)																						
活動全般打合せ (9 : 50)																							
食事・野外炊飯関係打合せ (14 : 00)																							
夜のつどい打合せ (18 : 30)																							
	入室・荷物整理																						
14:30	トーチ棒作り	大屋根広場																					
15:30	キャンプファイヤー立ち位置確認	大屋根広場																					
16:00	ベッドメイキング	宿泊室																					
17:00	夕食(お膳)	食堂																					
19:00	夜のつどい (キャンプファイヤー、スタンツ)																						
20:00	入浴	浴室																					
22:00	消灯	宿泊室																					

部屋割 性別と人数を記入してください。(点線から館内左右に分かれています。)

2階	21うめ	22かしわ	23かえで	24くり	25さくら	26すぎ	27なら	28まつ	記入例
定員	12	12	12	12	12	12	12	12	
人数		女8人	女8人	女8人	女3人[引率]	女8人	女8人	女7人	女10人
1階	11あじさい	12うつぎ	13けやき	14さつき	15しゃくなげ	16つつじ	17つばき	18ななかまど	19ふじ
定員	11	11	4	4	11	11	11	11	18
人数	男9人	男9人	男4人[引率]	保健室	男8人	男8人	男8人	男8人	

(送迎バス)

7月1日	[晴れ]学校発(9:10) → 花公園着(9:50)	7月2日	センター 発 → マンタラメ小学校 着
(1日目)	[雨天]学校発(9:10) → ザ・ブーン着(9:50)	(2日目)	13:30 → 14:10

記入例(テント泊) 秋田市太平山自然学習センター 活動計画書

学 校 名 (秋田市立マンタラメ中学校)

申込年月日 令和 6年 4月 5日

記載責任者 (太 平 一 夫)

電 話 番 号 888 - 0001

F A X 番 号 888 - 0002

	男	女	計	バス乗車数
児童生徒数	35	45	80	80
引率者数	2	3	5	4

1日目	5月7日(火)			2日目	5月8日(水)		
時刻	活動内容	活動場所	悪天候時の活動	時刻	活動内容	活動場所	悪天候時の活動
9:20	学校発			6:30	起床 シュラフ・テントマット干し	回廊 大屋根広場	
9:50	センター着			7:10	朝食(お膳)	食堂	
10:00	入所式(CD)	研修スペース		8:40	所員とテント点検	テントサイト	
10:10	オリエンテーション	研修スペース		9:00	ウォークラリー(大屋根広場S・G) S⇒テニスコート⇒ピクニックの森 ⇒花公園⇒総合案内所⇒ グラウンドゴルフ場⇒G 2分おき2グループずつスタート	プロジェクト アドベンチャー (研修スペース) 10:00~11:30 水泳学習 (ザ・ブーン)	
10:50	シュラフ作り						
11:20	テントに移動 荷物整理	テントサイト					
11:40	キャンプファイヤー 立ち位置確認	大屋根広場		11:45	ウォークラリー終了		
12:00	昼食(おにぎりセット)	大屋根広場		12:00	昼食(お膳)	食堂	
13:00	コース別 創作活動			13:00	シュラフ・テントマット 片付け	研修スペース	
	・木の葉のしおり作り(15人)	図書スペース		13:30	退所式(CD)	研修スペース	
	・小枝はんこ作り(30人)	ワークショップ		13:50	センター発		
	・小枝スプーン作り(35人)	大屋根広場					
15:15	野外炊飯	炊事棟A	(大屋根広場)				
	・飯ごう炊飯		(ワークショップ)				
	・カレー作り(野菜カット活動有り)						
17:00	夕食(野外カレー)	炊事棟A	(大屋根広場)				
19:00	夜のつどい (キャンプファイヤー、ダンス)						
20:20	補食	大屋根広場					
21:30	就寝	テント					

各学校の担当者	担当者名(ふりがな)
活動全般	太平一夫(たいへいかずお)
食事・野外炊飯関係	仁別花子(にべつはなこ)
夜のつどい	妙見三郎(みょうけんさぶろう)
部屋清掃	奥 岳夫(おくたけお)
活動全般打合せ (9 : 50)	
食事・野外炊飯関係 打 合 せ (11 : 00)	
夜のつどい打合せ (18 : 20)	

部屋割 性別と人数を記入してください。(点線から館内左右に分かれています。) →テント割 別紙参照

2階	21 うめ	22 かしわ	23 かえで	24 くり	25 さくら	26 すぎ	27 なら	28 まつ	記入例
定員	12	12	12	12	12	12	12	12	
人数									女10人
1階	11 あじさい	12 うつぎ	13 けやき	14 さつき	15 しゃくなげ	16 つつじ	17 つばき	18 ななかまど	19 ふじ
定員	11	11	4	4	11	11	11	11	18
人数									

(送迎バス)

5月7日	学校	発 →	センター	着	5月8日	センター	発 →	学校	着
(1日目)	9:20	→	9:50		(2日目)	13:50	→	14:20	

記入例(冬季活動) 秋田市太平山自然学習センター 活動計画書

学 校 名 (秋田市立マンタラメ第二中学校)

申込年月日 令和 6年 12月 24日

記載責任者 (仁 別 太 郎)

電 話 番 号 888 - 0003

F A X 番 号 888 - 0004

	男	女	計	バス乗車数
児童生徒数	54	66	120	120
引率者数	4	4	8	6

1日目	2月5日(水)			2日目	2月6日(木)																		
時刻	活動内容	活動場所	悪天候時の活動	時刻	活動内容	活動場所	悪天候時の活動																
8:30	学校発			6:30	起床																		
9:00	センター着 荷物搬入→バス乗車	玄関		7:10	朝食(お膳)	食堂																	
9:30	オーパス着		入所式(研修スペース) (CD)	8:40	所員と部屋点検																		
9:50	・レンタル等準備 開講式	プラザ ゲレンデ	オリエンテーション	9:00	雪上レク ・スノーハイキング ・そり引き ・雪像作り	山の広場	創作活動(選択) ・小枝はんこ 50人 ・小枝スプーン 40人 ・小枝フォーク 30人 (ワークショップ他)																
10:00	スキー・スノボ教室開始 ・スキー:1~8班 ・スノボ:9~15班		10:30~ 館内レク	11:45	雪上レク終了																		
11:45	午前の部終了		(研修スペース 他)	12:00	昼食(お膳)	食堂																	
12:00	昼食(弁当持参)	プラザ	大屋根広場	13:00	退所式(CD)	研修スペース																	
13:00	午後の部開始		13:00~15:00 水泳(ザ・ブーン)	:																			
14:50	スキー・スノボ教室終了			13:30	センター発																		
15:00	閉講式 ・レンタル等返却	ゲレンデ プラザ	プロジェクト アドベンチャー	<table border="1"> <tr> <th>各学校の担当者</th> <th>担当者名(ふりがな)</th> </tr> <tr> <td>活動全般</td> <td>仁別太郎(にべつたろう)</td> </tr> <tr> <td>食事・野外炊飯関係</td> <td>妙見花子(みょうけんはなこ)</td> </tr> <tr> <td>夜のつどい</td> <td>前 岳雄(まえたけお)</td> </tr> <tr> <td>部屋清掃</td> <td>奥田 健(おくだけん)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">活動全般打合せ (9 : 00)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">食事・野外炊飯関係 打 合 せ (16 : 00)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">夜のつどい打合せ (18 : 30)</td> </tr> </table>				各学校の担当者	担当者名(ふりがな)	活動全般	仁別太郎(にべつたろう)	食事・野外炊飯関係	妙見花子(みょうけんはなこ)	夜のつどい	前 岳雄(まえたけお)	部屋清掃	奥田 健(おくだけん)	活動全般打合せ (9 : 00)		食事・野外炊飯関係 打 合 せ (16 : 00)		夜のつどい打合せ (18 : 30)	
各学校の担当者	担当者名(ふりがな)																						
活動全般	仁別太郎(にべつたろう)																						
食事・野外炊飯関係	妙見花子(みょうけんはなこ)																						
夜のつどい	前 岳雄(まえたけお)																						
部屋清掃	奥田 健(おくだけん)																						
活動全般打合せ (9 : 00)																							
食事・野外炊飯関係 打 合 せ (16 : 00)																							
夜のつどい打合せ (18 : 30)																							
15:30	オーパス バス発		(研修スペース)																				
16:10	入所式(CD)	研修スペース																					
16:20	オリエンテーション	研修スペース																					
17:30	夕食(カレーライス)	食堂																					
19:00	夜のつどい (キャンドルファイヤー、ダンス)																						
20:00	入浴	浴室																					
22:00	消灯	宿泊室																					

部屋割 性別と人数を記入してください。(点線から館内左右に分かれています。)

2階	21 うめ	22 かしわ	23 かえで	24 くり	25 さくら	26 すぎ	27 なら	28 まつ	記入例
定員	12	12	12	12	12	12	12	12	
人数	女9人	女9人	女9人	女9人	女4人[引率]	女10人	女10人	女10人	女10人
1階	11 あじさい	12 うつぎ	13 けやき	14 さつき	15 しゃくなげ	16 つつじ	17 つばき	18 ななかまど	19 ふじ
定員	11	11	4	4	11	11	11	11	18
人数	男9人	男9人	男4人[引率]	保健室	男9人	男9人	男9人	男9人	

(送迎バス)

2月5日	学校	発 →	センター	着	2月6日	センター	発 →	学校	着
(1日目)	8:30	→	9:00		(2日目)	13:30	→	14:00	

《 記 入 例 》

秋田市太平山自然学習センター木材注文票

令和 6 年 5 月 31 日

担 当 者	太平 一夫
-------	-------

学 校 名	マンタラメ小学校
使 用 予 定 日	令和 6 年 7 月 1 日 (月)

(複数日にわたる場合は、最初の日をご記入ください。)

※ 注文数と金額をご記入ください。

種 類	単 価	注 文 数	金 額
トーチ用角棒 (3cm×3cm×92cm)	190円	102 本	19,380 円
トーチ棒 (完成品) (3cm×3cm×92cm)	275円	本	円
薪	1,500円	1 籠	1,500 円
平 板 (185cm×10.5cm)	260円	17 枚	4,420 円
合 計			25,300 円

※ 木材注文票は、秋田市太平山自然学習センター宛に提出してください。

(FAX : 018-827-2173 MAIL : ro-edoo@city.akita.lg.jp)

※ 当センターで内容を確認のうえ、木材納入業者に発注をします。

※ リゾート公園内の総合案内所で支払いをお願いします。

※ 支払い予定日と支払い方法を教えてください。

※ 領収証の形式など、要望がある場合は[備考]に書いてください。

[支払い予定日] 7 月 1 日 (月)

[支払い方法] **現金** 振込

[備考] ・領収証を、トーチ棒97本分と、トーチ棒5本分+薪1籠分+平板17枚分に分けてください。
--

《 記入例 》

用具貸し出し票

提出日

令和6年 6月 10日

学校名	秋田市立マンタラメ小学校	担当者名	太平 一夫
-----	--------------	------	-------

活動	使用日	設備・用具名	貸し出し数	使用場所	備考
(例) 野外炊飯	5月5日	包丁	20	炊事棟	A棟:10 B棟:10
		中鍋	20	炊事棟	A棟:10 B棟:10
登山(妙見山)	7月1日	無線機	8	花公園・妙見山	教師用
		熊よけ鈴	28	花公園・妙見山	
		電子ホイッスル	2	花公園・妙見山	電池持参 単四2個使用
トーチ棒づくり	7月1日	かなづち	48	大屋根広場	釘・針金・古タオル持参
		ペンチ	48	大屋根広場	
野外炊飯	7月1日	包丁	20	炊事棟A	A棟:20
		まな板	20	炊事棟A	A棟:20
		おたま	20	炊事棟A	A棟:20
		ボウル	20	炊事棟A	A棟:20
		ざる	20	炊事棟A	A棟:20
		ピーラー	20	炊事棟A	A棟:20
		菜箸	20	炊事棟A	A棟:20
		しゃもじ	20	炊事棟A	A棟:20
		飯ごう	20	炊事棟A	A棟:20
		ステンレス深鍋中	20	炊事棟A	A棟:20
		ドラム缶コンロ	3	炊事棟A	A棟:3 ※木炭持参
バーナーヘッド	3	炊事棟A	A棟:3 ※カセットボンベ持参		
キャンプファイヤー	7月1日	CDラジカセ	1	大屋根広場	
		マイク	2	大屋根広場	
		ランタン	2	大屋根広場	電池持参 単一4個使用
朝の集い	7月2日	CDラジカセ	1	大屋根広場	
焼き板工作	7月2日	曲金定規	20	大屋根広場	鉛筆持参
		両刃のこぎり	40	大屋根広場	
		電動ドリル	2	大屋根広場	ひも持参
		バーナーヘッド	10	大屋根広場	カセットボンベ持参
		ワイヤブラシ	40	大屋根広場	
		グルーガン	40	大屋根広場	ホットボンド持参
退所式	7月2日	CDラジカセ	1	研修スペース	

◆貸し出し希望用具を貸し出し用紙に記入の上提出してください。

◆用紙が足りない場合は、コピー等をして記入してください。

《記入例》 太平山自然学習センター 食事等注文票 令和 6 年 6 月 10 日

学校名 (秋田市立マンタラメ小学校) 食事担当者名 (仁別 花子)

研修日 7 月 1 日 (月) ~ 7 月 2 日 (火) 利用人数 (105) 人

〔基本食等〕 野外食器類貸出し 有り [] ・ 無し

	時間	食事場所	希望メニュー	野外提供形態	単価	注文数	合計金額
1 日目 昼食	食事時間 時 分		<input type="checkbox"/> お膳〔基本食〕 <input type="checkbox"/> カレーライス <input type="checkbox"/> おにぎりセット <input type="checkbox"/> 野外カレー <input type="checkbox"/> 野外豚汁 <input type="checkbox"/> 野外焼きそば	お米・ご飯 野菜カット 済・無 人 × 班		児童生徒	円
	受取時間 時 分					教職員	円
1 日目 夕食	食事時間 17時 00分	炊事棟A	<input type="checkbox"/> お膳〔基本食〕 <input type="checkbox"/> カレーライス <input type="checkbox"/> おにぎりセット <input checked="" type="checkbox"/> 野外カレー <input type="checkbox"/> 野外豚汁 <input type="checkbox"/> 野外焼きそば	(お米) ご飯 野菜カット 済・(無) 5 人 × 9 班 6 人 × 10 班 人 × 班	408	児童生徒	97 39,576 円
	受取時間 15時 20分					教職員	8 3,264 円
2 日目 朝食	食事時間 7時 00分	食堂	<input checked="" type="checkbox"/> お膳〔基本食〕 <input type="checkbox"/> カレーライス <input type="checkbox"/> おにぎりセット <input type="checkbox"/> 野外カレー <input type="checkbox"/> 野外豚汁 <input type="checkbox"/> 野外焼きそば	お米・ご飯 野菜カット 済・無 人 × 班	325	児童生徒	97 31,525 円
	受取時間 時 分					教職員	7 2,275 円
2 日目 昼食	食事時間 12時 00分	食堂	<input checked="" type="checkbox"/> お膳〔基本食〕 <input type="checkbox"/> カレーライス <input type="checkbox"/> おにぎりセット <input type="checkbox"/> 野外カレー <input type="checkbox"/> 野外豚汁 <input type="checkbox"/> 野外焼きそば	お米・ご飯 野菜カット 済・無 人 × 班	325	児童生徒	97 31,525 円
	受取時間 時 分					教職員	8 2,600 円
<u>シーツ</u> ・ シュラフシーツ					242	児童生徒	97 23,474 円
小 計						教職員	7 1,694 円
						児童生徒	126,100 円
						教職員	9,833 円

〔特別食〕

注文品	受取日時	備考(プログラム材料提供形態等)	単価	注文数	合計金額
爽健美茶 500ml	7月2日(火)		150	児童生徒	97 14,550 円
	7時30分			教職員	8 1,200 円
	月 日()			児童生徒	円
	時 分			教職員	円
	月 日()			児童生徒	円
	時 分			教職員	円
小 計				児童生徒	14,550 円
				教職員	1,200 円
合 計				児童生徒	140,650 円
				教職員	11,033 円

※ 注文数等に変更ができた場合は、この文書にて訂正版を提出してください。

FAX:018-827-2173 MAIL:ro-edoo@city.akita.lg.jp

※ 支払いは原則現金にてお願いします。(食事代・シーツ代すべて含む。振り込みの場合の手数料は別途)

※ 支払い方法について、現金か振込のいずれかに○を付けてください。

〔支払い方法〕 現金 振込

《 記入例 》

食事（食物アレルギー等）に関する連絡票

太平山自然学習センター

本票は、保護者の方から食事に関する対応について希望があった場合に記入をお願いしているものです。保護者の方は□枠内をご記入ください。

対応の詳細につきましては、学校を通じて、後日改めてご連絡させていただきます。

なお、本票で知り得た内容につきましては、目的以外には使用いたしませんので、ご協力とご理解をお願いいたします。

学校名	秋田市立マンタラム小学校	児童生徒氏名	〇〇 □□
担当者名	仁別 菜々子	保護者氏名	△△ ☆☆

※食事の担当される先生の氏名を記入してください。

- 1 食物アレルギーの原因となる食物と摂取した場合に起こる症状および対処法などについてご記入ください。

食品名	アレルギーの程度	症状および対処法	エピペンの所持
(例) たまご	生はダメだが、加熱すれば食べられる。	発疹	有・ 無
たまご	生も加熱も材料としても、少しでも含まれていると、ダメ。	のどのかゆみ 発疹	①・無
魚類	生は、ダメ。加熱してあれば○	じんましん	
ナッツ類	豆そのものも、材料としても×	嘔吐	

- 2 その他、連絡したいことがございましたら、ご記入ください。

代替食をお願いしたいです。 無理な場合は、除去してください。 ↳ 自宅から何か持っていてもいいですか？

※2週間前までにセンターへ提出をお願いします。

※ 《 記 入 例 》

別記様式（第3条関係）

令和6年 ○月 ×日

（宛先）秋田市長

住 所 秋田市△△7丁目…
申請者 団体名 □□立○○学校
代表者 校長 ○○ △△ 印

秋田市太平山自然学習センター使用料減免について（申請）

秋田市太平山自然学習センター管理運営規則第6条の規定に基づき、使用料の減免を申請します。

記

- 1 使用日 令和6年 ○月 ×日(△)～令和6年 ○月 ×日(△)
- 2 減免理由 □□立○○学校☆学部で、教育課程として行われる教育活動で使用するため。

3 減免額

宿泊使用料	26,000円
日帰り使用料	340円
減免前合計	26,340円
減免額(50%)	13,170円

※内訳は別紙「使用許可申請書」のとおり